

## 2 - 5 東北地方の上下変動 Vertical Movement in Tohoku

国土地理院  
Geographical Survey Institute

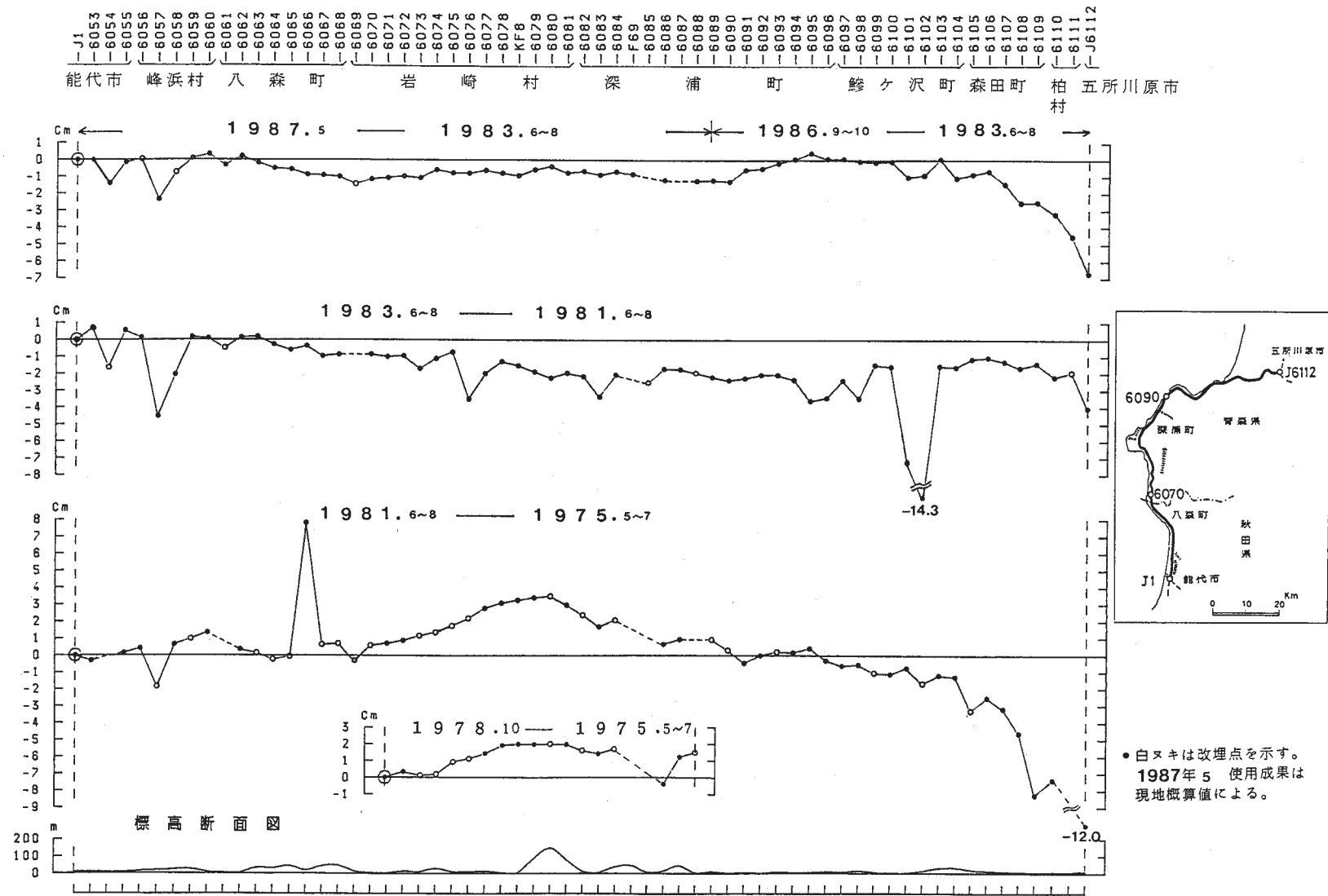
第1図は能代～五所川原間の上下変動である。五所川原付近の地盤沈下以外大きな変動はない。

第2図は深浦・浅虫・男鹿験潮場間の月平均潮位差である。深浦，男鹿の隆起は1984年以降見られない。

第3図は1978年～1987年間の東北地方の上下変動図で，関東地方を含めて網平均した結果である。青森，酒田，岩手県北部及び男鹿半島付近では沈下がみられる。第4図は環閉合を示したものである。

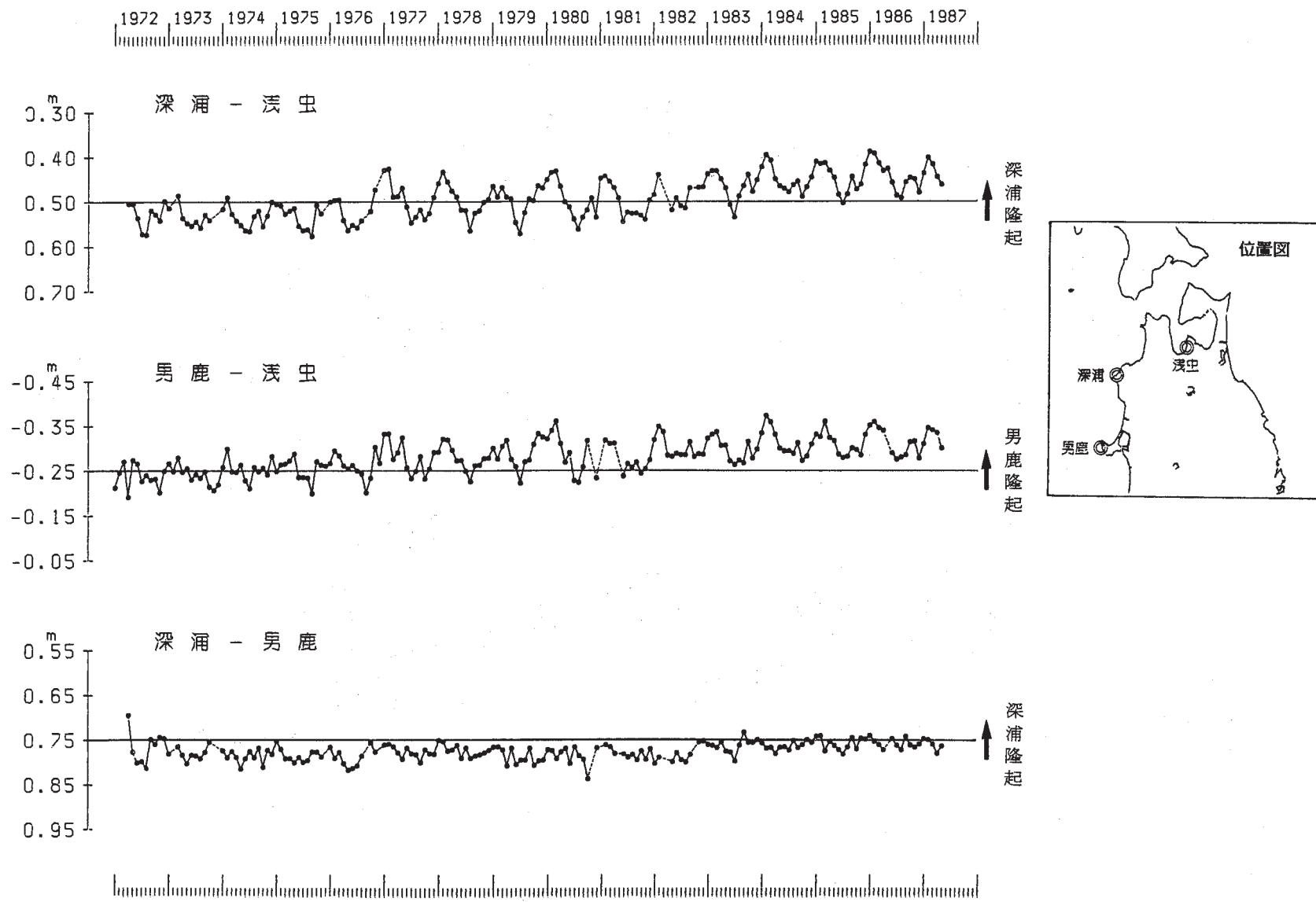
### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：関東・東北地方の上下変動，連絡会報，**29**（1983），107 - 110.
- 2) 国土地理院：東北地方の上下変動，連絡会報，**31**（1984），60 - 68.
- 3) 国土地理院：東北地方の上下変動，連絡会報，**35**（1986），41 - 64.
- 4) 国土地理院：東北地方の上下変動，連絡会報，**36**（1986），18 - 37.
- 5) 国土地理院：東北地方北部の地殻変動，連絡会報，**37**（1987），46 - 55.
- 6) 国土地理院：東北地方の地殻変動，連絡会報，**38**（1987），81 - 103.
- 7) 国土地理院：関東地方の地殻変動・連絡会報，**39**（1988），144 - 149.



第1図 能代～五所川原間の上下変動

Fig. 1 Level changes along the route from Noshiro to Goshogawara.



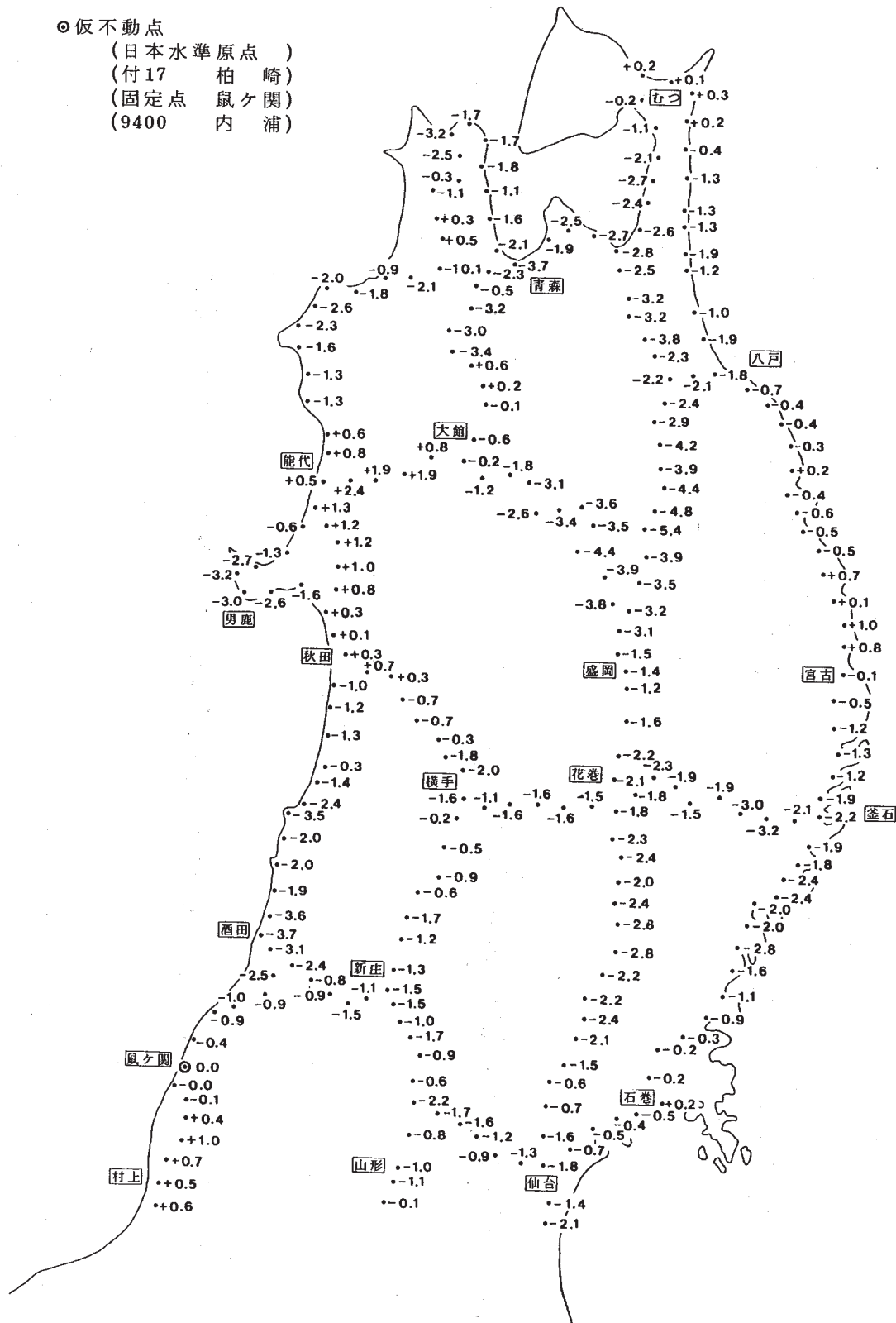
第2図 深浦・浅虫・男鹿験潮場間の月平均潮位差

Fig. 2 Differences in monthly mean sea level between tide station pairs in the Northern Tohoku region.

1983.5~87.5 — 1978.9~81.12

単位 cm

- ◎ 仮不動点
- (日本水準原点)
- (付17 柏崎)
- (固定点 鼠ヶ関)
- (9400 内浦)

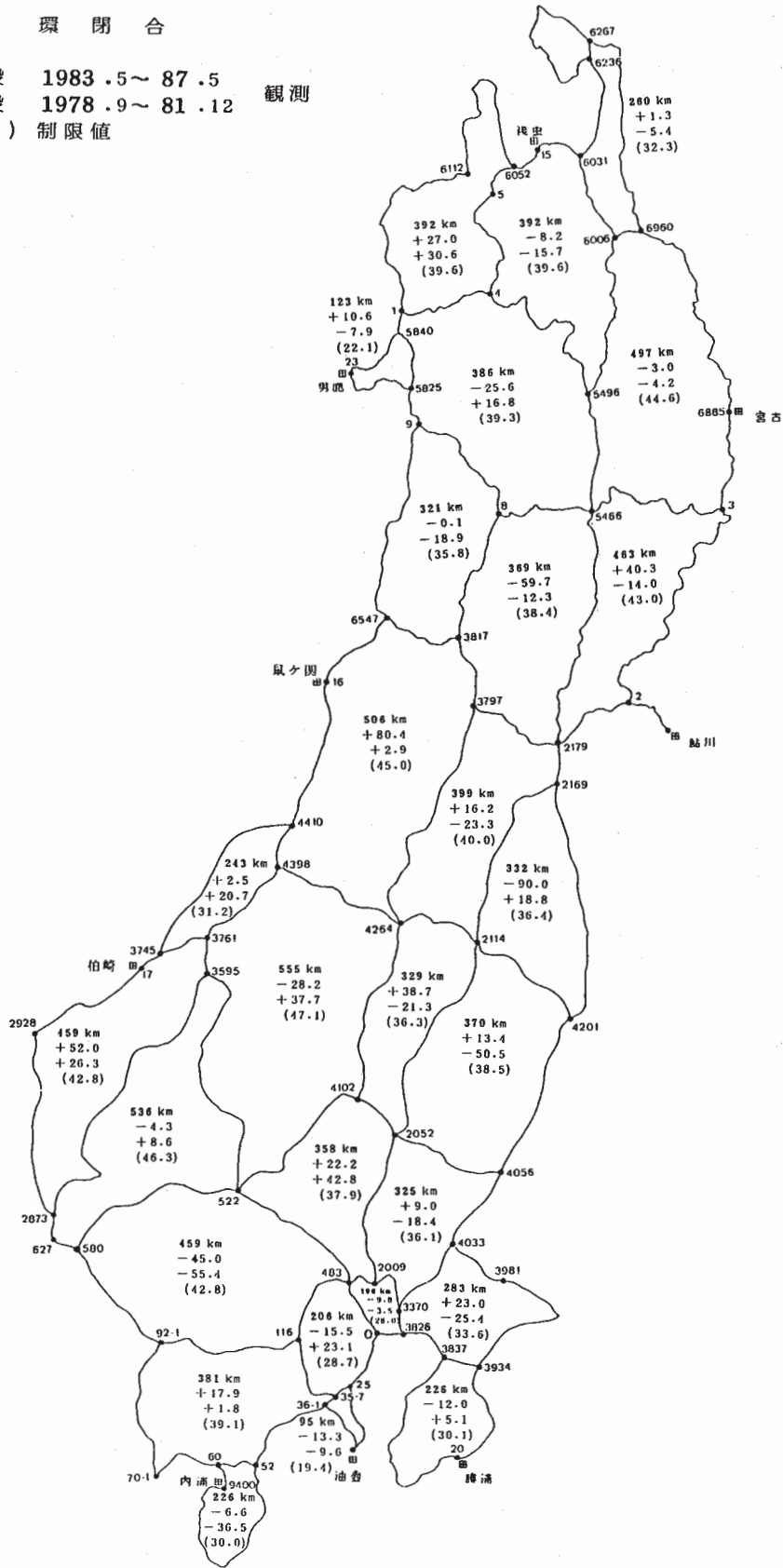


第3図 東北地方の上下変動

Fig. 3 Vertical movement in the Tohoku region.

環 閉 合

上段 1983.5~87.5 観測  
 下段 1978.9~81.12 観測  
 ( ) 制限値



第4図 東北・関東地方における水準測量の環閉合

Fig. 4 Error of circuit closure in the Tohoku and Kanto region.